

NDS 環境だより Vol.23

※『環境だより』とは、大阪エヌデーエスの環境への取り組みの一環として、環境について社外に好影響を及ぼすことを目的とし、社員、パートナーの皆様のご家族向けに作成したパンフレットです。

今回のテーマ：

「物価高の原因と環境問題」

ここ最近の物価高には本当に日々苦しめられています。数年前まではコンビニでチョコレートを120円程度で買うことが出来た記憶がありますが、今は160円以上はざらなので、びっくりです。。。

チョコレートもそうですが、それ以外も価格が高騰している状況です。この価格高騰の原因が何なのか少し調べてみました。様々な原因がありますが、今回は2つの原因について紹介します。

1. エネルギー価格の高騰
2. 気候変動に起因する極端な暑さによる不作

1つ目はエネルギー価格の高騰です。ロシアによるウクライナ侵略などの起因で生じた世界のエネルギーの需給ひっ迫によって価格が高騰しています。これはガソリン価格の高騰に直結し、物流コストへの影響が大きいです。このコストが物価に上乗せされ、値上げにつながっています。

2つ目は気候変動に起因する極端な暑さによる不作です。海外では異常気象による干ばつや台風の影響で農作物の不作が発生しています。また、農林水産省からは食料・農林水産業の気候関連リスクとして、以下が公開されています。

- ・ 水稲：高温による品質の低下
- ・ 畜産：高温による乳用牛の乳量・乳成分・繁殖成績の低下
- ・ 果樹：着色不良や日焼け、発芽不良の発生



EMSジャーナルのコラム紹介

毎月1回発行される社内メールマガジンの『EMSジャーナル』では、社員が持ち回りで寄稿するコラム欄があり、環境に関連するさまざまな話題が掲載されます。そんな『EMSジャーナル』のコラムを、いくつか紹介します。今年度のテーマは「SDGs」「サステナブルな社会へ向けた行動」です。（※一部社名、商品名などは伏せております。）

EMSジャーナル No. 227 24.07.26発行



逆転の発想から生まれた節水
～ 目標6：安全な水とトイレを世界中に
～ 目標14：海の豊かさを守ろう
～ from 2Gr. (T. Tさん執筆)

皆さんは、「節水」について何か取り組んでいることはありますか？「節水」と聞くと、節水ノズルであったり、シャワーヘッドであったり水を出す側のものを想像する人が多いと思います。

そこで今回は、節水ノズルを開発していた会社が逆転の発想から生み出した、水を受ける側でも節水する「水洗いだけで汚れが落とせる皿」をご紹介します。

この食器は、社会課題である「水不足」を解決するという想いで開発されています。水だけで汚れが落ちるだけでなく、除菌までしてくれる革新的な商品です。

それだけの機能で、以下の点で環境への負担を抑えています。

- ・ 電気代がかからない。
- ・ 水だけで綺麗になるので、洗剤が必要ない。
- ・ お湯を使わなくて良いので、お湯を沸かす際のCO2が削減できる。

それだけではなく、食器を洗った後もすぐに乾くようになっています。通常の陶磁器に比べると、自然乾燥の時間が1/3に短縮されます。

環境への負担、家事への負担の両方を減らすことが出来る食器を生活の中に取り入れてみてはいかがでしょうか。



